

第6学年 国語科学習指導案

日時 平成17年9月30日(金)5校時

児童 男子4名 女子5名 計9名

指導者 菅野 信

1 単元名 筆者の考えをとらえ自分の考えをもとう

教材名 平和のとりでを築く 大牟田 稔 光村図書6年下

2 単元について

6年生は、5年生の段階で、接続詞に着目した意味段落分けや文章構成の把握、文末表現や重要語句を活かし要点をまとめるなどの経験を積み重ねてきている。6年生の一学期の学習、「生き物はつながりの中に」では、文章構成上の意味段落の役割をとらえながら、各段落の要点を活用して、要旨をまとめる力も備わりつつある。しかし、個人の能力差が激しく、要旨に対する自分なりの考えをもつことのできない子どもたちも少なくないので、要点及び要旨をまとめることを繰り返し指導する中で、自分の考えや感想を述べる機会を随時設けていく必要がある。

第5学年及び第6学年の「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができるようにするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」ことである。

本単元は、子どもたちにとって興味がありながら、これまで、自分自身に関わることとして、ほとんど考えることのなかった「日本が経験した戦争」「原子爆弾の恐ろしさ」について、「広島原爆ドーム」の歴史を通して語られており、筆者の「戦争」や「平和」に対する考えや意見のはっきり現れている内容となっている。また、文章の構成も、一般的な「話題提示(問題提起)」「事例」「まとめ」「筆者の考え」と順を追って分けることができ、意味段落の要点をまとめる繰り返し指導には、適していると考えられる。

指導にあたっては、本単元における重点指導内容を「要点や要旨をまとめる力を養うこと」と「自分なりの考えをもたせること」として、授業を構成するものである。指導するにあたっては、つかむ段階での「題名」や「話題提示」の段落から、「平和」「原爆ドーム」などのキーワードを導き、着目させながら要点をまとめさせるとともに、文章構成から意味段落ごとの役割を考えさせることで、要旨に迫っていきたい。さらに、意味段落ごとに「原爆の悲惨さ」「保存運動の広まり」「世界遺産」などについて考えさせたり、要旨の中心となる最終段落の「～告げている。」「～なのである。」「～なのだ。」などの文末表現から、筆者の考えの強さを意識させたりすることで、自分なりの考えをもつことができるようにしていきたい。

3 研究の仮説とのかかわり

- ・すべての意味段落において，自分なりの考えをもたせる場面を設定する。
（仮説1：指導内容を重点化した繰り返し指導）
- ・「題名」「話題提示文」からのキーワードを活用し，語句を精選し，要点をまとめさせる。
（仮説1：指導内容を重点化した繰り返し指導）
（仮説2：キーワードをもとに読み取っていく指導）

4 単元の目標

目標の観点	目 標
国語への 関心・意欲・態度	・「戦争」「原爆」「平和」について，興味や関心を持ち，要旨に対する自分の考えをもとうとする。（ア）
読むこと	・要点や要旨に対する自分なりの考えをもつことができる。（エ） ・「題名」を意識しながら，要旨をとらえることができる。 （イ）
言語事項	・筆者の考えを伝えるための文章構成をとらえることができる。 （オ(ア)）

5 学習計画（12時間）

段階	主な学習活動	時	評価規準
つ か む 2	1 題名から，書かれている事柄について興味を持ち，初めの感想を交流し合い，学習全体を見通す。 題名について話し合い，感想を発表し合う。 文章を通読し学習の見通しをもつ。 ・「題名」と「問題提起文」からキーワードを探し，13段落を4つの意味段落に整理する。	1 1	・「戦争」「原爆」「平和」について書かれていることに気付いている。 （ノト，発言）【関】 ・キーワードにサイドラインを引き13段落を4つの意味段落に分ける。（ノト，発言） 【読・言】
ふ か め る	2 意味段落ごと，キーワードをもとに語句を精選し，要点をまとめる。 話題提示文について読み取る。 「原爆ドーム」がたどった歴史について読み取る。 ・「ドーム」ができた当時の様子を読み取る。（歴史1）	1 1	・話題提示の要点をまとめるとともに話題提示以外に「原爆ドーム」への思いに気付いている。 （ノト，発言）【読】 ・時代背景を想像し，要点をまとめている。（ノト，発言）【読】

6	<ul style="list-style-type: none"> ・「原爆ドーム」となった時の様子を 読み取る。(歴史2) ・「永久保存」に至った経緯を読み取 る。(歴史3) (本時) 「世界遺産」への道のりについて読み 取る。 筆者の考えを読み取る。 	1 1 1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・原爆の恐ろしさが分かる言葉に注意し 要点をまとめている。 (ノト, 発言)【読】 ・「原爆ドーム」保存について考え, 要点 をまとめている。 (ノト, 発言)【読】 ・「世界遺産」としての価値について 考え, 要点をまとめている。 (発言, ノト)【読】 ・文末表現に気を付け筆者の考えを まとめている。 (ノト, 発言)【読】
ま と め る 1	<p>3 意味段落相互の関係をとらえ, 要旨 をまとめる。 各段落の要点を確認し, 文章構成を 考えながら要旨をまとめる。</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 段落に至るまでの他の段落の文 章構成上の役割を考えながら語句 を精選し要旨をまとめている。 きる。(発言, ノト)【読・言】
ひ ろ め る 3	<p>4 要旨に対する自分の考えをもち, 発 表会で, 交流し合う。 自分の考えをもち, 発表原稿にまと める。 発表会を開く。</p>	2 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の問いかけに対する自分なり の考えをもっている。 (発表原稿)【関・読】 ・ 自分と友達の考えを比較している。 (感想)【関】

6 本時の指導

(1) 目標

- ・「原爆ドーム」保存に対する自分なりの考えるをもつことができる。
- ・歴史3 (段落) の要点をまとめることができる。

(2) 授業仮説

- ・保存賛成派，反対派の気持ちや全国に広まった保存運動について考えることで，自分なりの「原爆ドーム」保存に対する考えを持つことができるであろう。(仮説1)
- ・キーワードを意識させながら，重要語句を精選していくことで，要点を読み取らせることができるであろう。(仮説1・2)

(3) 展開

前時の学習			
歴史2 (段落) の要点をまとめる。 ・「年代」「ドーム」のキーワードをもとに重要語句を探す。(仮説1・2) ・要点をまとめる。(仮説1) ・文中の言葉から原爆の恐ろしさについて話し合う。(仮説1)			
段階	学習活動	学習内容	指導上の留意点 評価
つかむ	1 前時の学習を想起する。 2 本時の課題を確認する。		・歴史2の要点と「原爆の恐ろしさ」に絞って想起させる。 ・キーワードを確認し，読みの観点を与える。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 歴史3の要点をまとめ，「原爆ドーム」に対する自分の考えをもとう。 </div>		
5分	3 キーワードを意識しながら，音読する。	・キーワード 原爆ドーム，保存，年代	
ふかめる	4 サイドラインを引き，語句を精選する。 ・サイドラインを引いた語句について話し合う。	・精選した語句 議論続いた，被爆原因倒れた一少女，日記きっかけ市民，役所原爆ドーム，永久保存，立ち上がった，全国，手紙や寄付 ・要点を100字以内にまとめる。	・語句を選んだ理由を大切に，精選のヒントとする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> キーワードをもとに精選した語句を用い要点をまとめる。 (仮説1，2) </div> ・精選した語句を板書し要点をまとめられない子には再度確認をする。 ・まとめ方の良さを具体的に評価し，意欲を高める。
	5分	5 要点をまとめる。 ・要点を出し合い，まとめる。	

35分	<p>6 「原爆ドーム」保存に対する考えをまとめる。</p> <p>・書き込んだ考えを交流する。</p>	<p>に立ち上がり，全国からも手紙や寄付が集まった。</p> <p>・視写ノートに，自分の考えを書き込む。</p>	<p>・字数を意識させ，できるだけ短くまとめさせる。</p> <p>・「少女の日記」の一文にもふれ，保存すべき理由についても考えさせる。</p> <p>「原爆ドーム」に対する自分なりの考えを持つ。 (仮説1)</p> <p>具体の評価規準 A：精選した語句を用い，要点をまとめ，「永久保存」すべき理由を書いている。 B：精選した語句を用い，要点をまとめ，「原爆ドーム」保存に対する考えをもっている。 Cへの支援 ：精選した語句を意識させ，要点につなげられるよう支援する。 「少女の日記」を想起させ考えをもたせる。</p>
まとめ る 5分	<p>8 本時の課題について振り返る。</p> <p>・友達の要点のまとめ方や考えのよさについて発表する。</p> <p>・自己評価をして感想を発表する。</p> <p>9 次時の学習内容を確認める。</p>	<p>・自己評価スペースに書き入れられる。</p>	<p>・自分や他の人のがんばりが分かるように評価の仕方を工夫する。</p> <p>・次時の内容を確認し 意欲を持たせる。</p>
次時の活動			
<p>「世界遺産への道のり(段落)」の要点をまとめる。</p> <p>・「年代」「世界遺産」「原爆ドーム」のキーワードをもとに重要語句を探す。(仮説1，2)</p> <p>・要点をまとめる。(仮説1)</p> <p>・「世界遺産」としての価値について考える。(仮説1)</p>			

(4) 板書計画

	要 点		視 写 文	キ ー ワ ー ド		課 題
--	--------	--	-------------	-----------------------	--	--------

(4) 板書計画

課題

歴史3の要点をまとめ、「原爆ドーム」に対する自分の考えをもとう。

キーワード 原爆ドーム 保存 年代

視写文

本文⑥⑦⑧段落

要点

原爆ドームを保存するかどうか議論が続いたが、被爆が原因で倒れた一少女の日記をきっかけに、市民も役所も「原爆ドーム永久保存」に立ち上がり、全国からも手紙や寄付が集まった。

一少女の日記

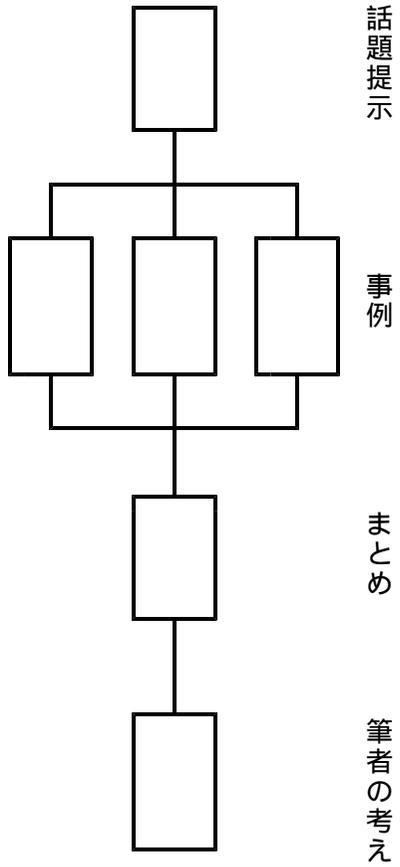
あの痛々しい産業奨励館だけが、いつまでも、おそるべき原爆のことを後世にうったえかけてくれるだろう。

教材分析表
 単元名 筆者の考えをとらえ自分の考えをもとつ
 教材名 平和のとりでを築く(説明文) 大牟田 稔

要旨 原爆ドームは、後世まで、それを見る世界中の人々の心に、核兵器の使用禁止、さらには戦争を許さず、平和を守っていく強い意志を築くための世界遺産なのだ。

段落	話題提示	事例	まとめ	考え
小見出し 形式段落	「原爆ドーム」の紹介	「原爆ドーム」がたどった 歴史1 歴史2 歴史3	世界遺産への道のり	筆者の願い
要点	広島市には、一発の原子爆弾で破壊され、そのままの形で保存されてきた「原爆ドーム」がある。 一九一五年、物産陳列館として完成し、多くの市民に親しまれる。 一九四五年、原爆投下によって全焼し、レンガと鉄骨の一部がドームの形で残った。 原爆ドームを保存するかどうか議論が続いたが、被爆が原因で倒れた一少女の日記をきっかけに、市民も役所も「原爆ドーム永久保存」に立ち上がり、全国からも手紙や寄付が集まった。	市民運動の広がりにより、「原爆ドーム」が世界遺産に決まったとき、世界の人々の平和を求める気持ちの強さを改めて感じた。	年代、世界遺産 原爆ドーム	痛ましい姿の原爆ドームは、原子爆弾のもたらす惨害を無言で告げ、未来の世界で核兵器を二度と使ってはいけないと警告する記念碑であり、それを見る人の心に平和のとりでを築くための世界の遺産なのだ。
読み取りに必要なキーワード	原爆ドーム、年代 保存、原爆ドーム 平和、築く、世界遺産	原爆ドーム、年代	原爆ドーム、平和 とりで	
重点化した指導内容に関する言語事項	思わずにはいられない その年月 だったという じっと見守ってきた 親しまれていた 一しゅんのうちに生命をうばわれ その多くは死んでいった 議論が続いた 全国から保存を願う		未来へ向けて大切に守っていく 手厚く保護される	無言で告げている である なのだ

《文章構成図》



めざす子ども像	筆者の考えをとらえ自分の考えをもとう					
単元の重点指導内容	要点や要旨をまとめる力を養い、自分なりの考えをもたせる					
実態	・ 生き物はつながりの中に単元テスト 点 / 100点 ・ 4つのまとまりに分ける ・ キーワードから語句を精選する			・ 要点をまとめる ・ 要旨をまとめる ・ 自分なりの考えをもつ		
初発の感想						
毎時間の評価規準	時	要旨(要点)の捉え	自分なりの考え	関心・意欲・態度	自己評価	備考
「戦争」「原爆」「平和」について気付いている A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
キーワードにサイドラインを引き4つの意味段落に分けている。 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
問題提起の要点、「原爆ドーム」への思い A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
歴史1の要点、時代背景 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
歴史2の要点、原爆の恐ろしさ A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
歴史3の要点、永久保存について A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
まとめの要点、世界遺産 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
筆者の考えの要点、文末表現 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
文章構成を考えながら、要旨をまとめている。 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
要旨に対する自分なりの考えをもっている。 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
友達の考えとの比較 A B C	/	4 3 2 1	4 3 2 1			
最終の感想						
単元の終了	・ 平和のとりでを築くのテスト ・ 「原爆ドーム」のたどった歴史を理解しようとしている。 ・ 要旨に対する、自分なりの考えをもっている。			点 / 100点 はい いいえ はい いいえ		